

英国立バンガー大学 アイルランド国立ダブリン大学トリニティカレッジ アカデミックコース



特徴 1：英・アイルランド国立大学直属のプログラム

英国立バンガー大学およびアイルランド国立ダブリン大学トリニティカレッジ教養課程のターム1を完全履修し、海外の大学で通用する英語力を徹底的に強化します。両大学教員による本格的でアクティブかつ多彩な英語関連科目に加えて、「プレゼンテーション」や「ビジネス論」、「メディア論」等の基礎教養科目も履修することで、英国の大学において「英語で」学ぶというアカデミックスキルの基礎を短期間で修得できます。

特徴 2：ホームステイで生きた英語を習得

日本人学生の受入れ経験豊富なホストファミリーにホームステイすることで、ヒアリングおよび日常会話能力を飛躍的に向上させることができます。

特徴 3：豊富なフィールドトリップで英国の自然・文化を直接体験

定期的に行われるフィールドトリップでは、世界遺産の城をはじめ、美しい自然と建物に囲まれた街等を訪問します。また、事前学習や現地での課題をこなすことにより、観光しながらも英語を学びます。





英国立バンガー大学 アイルランド国立ダブリン大学トリニティカレッジ アカデミックコース



アイルランド最高峰の国立ダブリン大学トリニティカレッジと世界クラスの英国立バンガー大学でネイティブの学生と肩を並べて授業を受けるための、英語力と教養を身につけるダブリン大学トリニティカレッジ教養学部 (Trinity Foundation Programme)。一年間のこの教養課程のうち、英語力の徹底的な強化と基礎教養科目の学修によってアカデミックスキルの基礎を身につけるターム1の全てを履修するプログラムが新しく出来ました。それが「アカデミックコース」です。

豊かな自然と数々の世界遺産に囲まれた英国バンガーで温かいファミリーと過ごしなが、海外の大学で通用する真の英語力を身につけてください。

バンガー市長 からのメッセージ



Bangor is a small, friendly City with a static population of 13,500 that is enhanced by a further 12,000 University students during the academic year. You will find our people to be warm and welcoming. I am delighted to support the Institute of Japanese Studies in welcoming prospective students to our City of Bangor. I hope many of you will consider coming to study at Institute of Japanese Studies Short course and at our University. I can assure you that you will be very well looked after by the Institute of Japanese Studies and by your host families. Jean Forsyth, 90th Mayor of Bangor

バンガーは定常人口 13,500 人、大学の学期中は 12,000 人の大学生によって人口が増える小規模な親しみのある町です。バンガーの市民がみなさんを温かく迎えてくださることに、きっと気づくでしょう。新しい学生を迎え入れる日本研究所をサポートできることを大変嬉しく思います。多くの学生が日本研究所の短期プログラムおよび私たちの大学で学ぶことを考えていただけるのを願っています。日本研究所やホストファミリーの皆さんが、親身になって尽力してくださることを、私はここに保障します。第 90 代バンガー市長 Jean Forsyth

バンガー大学 学長からの メッセージ



Bangor is situated in an area of outstanding natural beauty and there is a very special atmosphere in this student city. Bangor is a safe and friendly place to live. Crime rates are amongst the lowest in the UK. We are very proud that our teaching is rated 'outstanding' and among the best in the UK, and our own students consistently put us in the Top 10 for student satisfaction and that our Welfare and Student Services were recently shortlisted for a National Award for Outstanding Student Support. Our first foundation course was created especially for Japanese students, so we particularly welcome students who have attended the Institute of Japanese Studies Study Abroad Programme and then return to Bangor for their degree course.

Professor Edmund Burke, Vice-Chancellor

バンガーは壮大な美しい自然のある地域に位置しています。そして、そこにはまさに学生の街と言えるような非常に特別な雰囲気があります。バンガーは安全で親しみやすい街です。また、犯罪率においては英国内では最も低いといわれています。当大学の教育指導が、英国内において最優秀の評価を頂いたことを大変誇りに思っております。また、当在学生から、例年、学生満足度において高い評価を受けており、バンガー大学は学生満足度英国トップ10に入っています。福祉と学生へのサービスでは最近、国内の賞において、最優秀学生サポート賞の最終候補にノミネートされました。バンガー大学における最初のファウンデーションコースは、日本人学生のために特別に設立されました。私たちは、日本研究所の留学プログラムに参加し、専門課程を学ぶためバンガーに戻ってくる学生を特に歓迎します。学長 Edmund Burke

多彩な授業プログラム

限られた期間の中で、英語力を伸ばす授業だけでなく、大学生ならではのアカデミックな内容まで、アクティブで多彩な授業プログラムが用意されています。

バンガー大学、ダブリン大学トリニティカレッジ教養学部の教員 6 名程度が授業を担当し、それぞれの専門分野を指導します。このような担当教員の豊富さは大学直属のプログラムならではのことであり、他の語学学校が行う語学研修では通常不可能なものとなっています。



質の高いホームステイ

ホームステイはリスニング力および会話力を伸ばすのに最適な手段です。このプログラムで使用するホストファミリーはすべて長年日本人学生を受け入れている経験豊富な家庭ばかりで、温かく迎えてくれ、週末等もファミリーとふれあう時間を多くとってくれるので、授業以上に英語でコミュニケーションができる最高の機会となります。

時間割の例

※実施スケジュールをもとにした一例です。
年度により、スケジュールや授業科目に変更がありますことをご了承ください。

	9:00 - 10:30	11:00 - 13:00	12:45 - 14:00	14:00 - 16:00	
Mon	Academic Writing 英文独特の表現や句読点の使い方などを学びます。英文レター、エッセイなど多方面に活用できる効果的な論述スキルを学びます。	Listening and Pronunciation リスニング演習、イントネーションやリズムなど発音の構成を学び、自然な発音の向上に焦点をあてます。	Lunch	Media Studies 英国の階級思想が色濃く残る新聞を比較し、その要因を探る等、英国のメディア事情を学びます。	
Tue	Discussion 様々なテーマで意見交換しながら、自身の意見を明確に英語で伝える対話力を高めていきます。	Reading 英文読解スキルを学び、新聞・物語・英文詩など幅広いスタイルの英文を読み、思考力を高めていきます。	Lunch	Presentation プレゼン練習を通し、話の組み立て方法・ボディランゲージ・見やすい資料作成など効果的な発表スキルを学びます。	
Wed	Life in Britain 英国の文化やマナー、ホームステイ先での過ごし方などを学びます。	About Field Trip フィールドトリップ先の特徴や歴史について事前に学習します。	Lunch	Field Trip バンガー周辺の施設や観光地をまわります。トリップ先によっては、事前学習や現地の展示物をもとにしたクイズを解き、知識を深めます。	
Thu	Communicative English ロールプレイにて様々な場面を想定し、必要に応じて英語で対話できるよう、コミュニケーション力を向上させます。	Drama Studies /Active English 劇やアクティビティで体を動かし、英語での表現力を養います。	Lunch	Project Work トピックにそったリサーチを経て、英文エッセイを作り上げます。	Welsh Studies ウェールズの母国語、ウェールズ語の簡単なフレーズや単語を学びます。
Fri	Grammar 英文法を英語で学び、問題演習を通して、英文法を強化していきます。	Business Studies 定義、専門用語、理論など、経済学の標準的な知識を、英国のマーケティング事情とともに英語で学び、理解を深めます。	Lunch	Tutorial / Self Studies 勉強や生活面、そのほかどんなことでも相談できる面談の時間。Self Studies(自習時間) は、図書館に行くこともでき、各自リサーチに取り組みます。	

期間中の生活について

期間中はホームステイ先から各自バスあるいは電車で通学します。交通機関もシンプルでわかりやすく、ホストファミリーもサポートしてくれるので安心して通学できます。

平日の昼食は各自で自由にとります。プログラムを実施する教室はバンガーの中心部にあり、容易にパンやその他の食べ物を購入したり、店の中で食べることが可能です。

このように通学や昼食の買い物等を自分で行うことは、英国で自らの力で生活しているという意識を持つことができ、英語力だけでなく精神面でも大きく成長することができます。

実施期間

夏期：8月末～12月中旬の15週間 冬期：1月初旬～4月初旬の12～13週間
※具体的な日程は年により数日前後する場合があります。



小津彩華さん（岡山県立大学）

最初は不安に思っていました、とても楽しくてホストファミリーが離れ難い
かけがえのない存在になりました。
英語は苦手でしたが、もっと話したいと思ったので、これからもっと勉強します。
本当にすべてが素晴らしい日々でした。
普段は絶対に体験できない海外の家族との交流、また学校を通じての様々な人々
との交流。本当に経験しておいて損はないと思えるプログラムでした。
すべてがかけがえのない宝物になったと思います。



横谷みゆきさん（愛媛大学）

参加して本当に良かったです。
最高の先生、最高のスタッフの方々、そしてウェールズという、落ち着いた、
恵まれた環境。そして優しいホストファミリーの方々。
ホームステイは一番地元の方と交流でき、会話できる貴重な経験で、ホームステイ
ができて本当に良かったです。英国に家族ができました。
このプログラムを通して得られるものは一生の宝です。英語だけじゃないものも
沢山学べます。
最高の経験を是非してみてください！！



※ 新聞メディア（North Wales Chronicle）にも毎年大きく取り上げられています。

Visiting students
return to Japan

A GROUP of Japanese students bid a fond farewell to Bangor.
The students from Okayama Prefecture and Ehime Universities stayed in the area for three weeks to learn about Welsh culture.
Activities included visits to Llandudno General Hospital, the Great Orme copper mines, Penrhyn castle, Bangor cathedral and Bodnant Gardens.
They gave a talk about aspects of Japanese culture during a closing ceremony at St John's Methodist Church in Bangor.

City cllr Doug Madge with cllr Jean Forsyth, Mayor of Bangor, with visiting Japanese students.



フィールドトリップ先 ※一部抜粋です。



【カナーヴォン城】

エドワード1世が1283年から48年もの歳月をかけて築いた中世のお城で、チャールズ皇太子が戴冠式を行ったお城としても知られています。世界遺産で天空の城ラピュタのモデルにもなりました。お城はまるで迷路のようになっており、塔を上がってお城を一周することができます。タワーと呼ばれる、お城の一番高いところからはカナーヴォンの街並みや、海、山が一望できます。



【チェスター】

中世ローマ人が作った、城壁に囲まれた大変美しい街です。チューダー様式の建物や壮大な大聖堂が有名です。中世の雰囲気が漂う美しい街を見渡しながら環状に延びた城壁を歩くことができます。またイギリスで最も美しいショッピングの街としても知られており、デザイナーブティックから若者に人気のあるファーストファッションまで、様々なお店がそろっています。



【ハンディドゥノ】

ビクトリア時代から保養地として人気の高いビーチリゾートです。海浜保養地の女王（Queens of resort）という異名を持ち、白砂のビーチに沿ってパステルカラーのホテルや別荘が立ち並んでいます。『不思議の国のアリス』の作者ルイス・キャロルはここでアリスの執筆活動をしました。街には、アリスの登場人物のオブジェが点在しています。



【スノードン国立公園】

イングランドとウェールズの最高峰スノードン山をはじめとする険しい山々、丘陵、100個の湖が広がり、中世の古城が点在するウェールズ最大の国立公園です。この地域には歴史と文化の足跡も多く残っており、石器時代の埋葬室、古代ローマ時代の要塞、教会や城など、観るものがあります。当プログラムでは、スノードンのふもとにあるスレート博物館を訪れ、ウェールズの産業と歴史に親しみます。